

## ※講師プロフィール

○ 山菜アドバイザー 西 要子(にし ようこ)氏



平成7年1月に地域の主婦仲間と山野草料理のグループ「山野草つみ草料理愛好会」を立ち上げ、祖母たちが作っていた料理の記憶を手繰りながら、月1回、地元の佐賀市富士町菖蒲地区の公民館で、身近にある山野草を活用した創作ご膳の提供を始められた。

食材は、近くの野山で朝取りし、春は、ツクシ・スマレ・タラノメ、夏は、野いちご・クコの実、秋は、月見草・キノコ類、冬は、ヤブツバキ・ユキノシタなど様々で年間数十種類に及ぶ。

平成21年4月には、その菖蒲地区に山野草料理を提供する「森の香 菖蒲ご膳」をオープンされ、佐賀県内をはじめ、近郊の福岡都市圏からも多くの来店者を迎えている。

現在は、「森の香 菖蒲ご膳」を拠点にして、四季折々の身近な山野草を活用した懐石料理を提供されており、その活動は、山村と都市との交流にも発展し、多くの人に山の食文化や山のある暮らしの良さを伝えられている。

また、平成13年度から地元の林業研究グループ「佐賀市婦人林業研究会」の会長を務め、地域の森林整備や林業振興の推進役としても活躍されている。

さらに、「菖蒲の自然と文化を活かす会」を立ち上げてその代表を務めるなど、地域女性のリーダー(JA富士女性部長[元職]、富士女性ネットワーク会長[元職]など)として様々な活動に取り組み、地域振興にも貢献されている。

長年の、熱心な山野草の活用・研究を評価され、平成23年には「森の名手・名人(森の恵み部門)」に認定、平成25年度には佐賀県の推薦を受け、山菜アドバイザー(日本特用林産振興協会)を認定され現在に至る。

## ※それぞれの中山間チャレンジプロジェクト

中山間地域のそれぞれの集落や産地が主体的に行う課題解決策の検討や目標の実現に向けた取組に対して、県や市町などの関係機関が一体となって集落や産地を支援することにより、農業・農地の維持や農業所得の向上を図っていくための事業。令和3年度末現在で県内で46地区のチャレンジ集落・産地を選定して活動している。